



兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2019 9



2019年度のピースアクションは、3回にわたり身近な戦争遺跡や遺構を訪ねます。
8月21日(水)、第1弾として39人が「舞鶴引揚記念館」と「赤れんが博物館」を訪ね、平和の尊さについて学びました。(関連ページP4)



兵庫県生活協同組合連合会
専務理事

松岡 久雄

(まつおか・ひさお)

協同組合に関わる人の 関係性向上を目指して

6月24日の第69回総会と直後の第1回理事会において専務理事を拝命し、早や2か月が経ちました。来年には創立70周年を迎える兵庫県生協連合会の歴史からの重責に、身の引き締まる思いです。

最近、孤立して自宅等に引きこもり、周囲とのつながりを保ちにくくなっている人に関わる問題がマスコミ報道などで目立って来ています。何らかのきっかけで周囲から見られる目が厳しいと感じ始め、自ら行動を起こそうとする内発的動機が下がり、外出やおしゃべりをする機会が減って人と出会わなくなる、その影響で好奇心が刺激されず学ぶことも少なくなり、自分の存在が認められる居場所が少ないと感じてさらに閉じこもる悪循環となる場合もあるのではないのでしょうか。

互いを尊重し合い率直に対話ができる場があれば、他人から認められ、本当は誰にでもある自らの良さに気づくことができ、さらに高めようとする意欲も湧いてきます。同じ志向の仲間がいれば学びの速度も高まり、何らかの形にできればやりがいとなり、一層つながりも強くなります。このような

好循環を創り出す機能を協同組合は持っていると考えます。

先日「2019年度第1回虹の仲間づくりカレッジ」が三木市のコープこべ協同学苑で開催されました。生協、農協、漁協、森林組合の若手職員20名余りが、それぞれの協同組合の歴史を振り返りSDGsの枠組みの視点でどのような取り組みを行ってきたのか確認し合いました。そして生産、環境、地域コミュニティの社会的課題を解決するために連携してどのようなことができるか、各班における調査研究計画や実践方法等について熱心に議論しました。自分たちで話し合い、考え協力し合えば、想定を超えた価値が生まれることもあるでしょう。

環境変化に適応し協同組合が生活者から支持され続けるためには、関わる人や組織の強みや良さが戦略的に発揮されるのが求められていると考えます。兵庫県生協連は、その原動力となる互いの関係性の質を高めて行くことに力を尽くしてまいります。

今後とも皆様からのご支援ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

CONTENTS

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 2. 想点 | 5. 単協通信 近畿労働金庫兵庫地区本部／東日本被災地支援活動のお知らせ |
| 3. 第2回 理事会報告／第18回 兵庫県企画県民部と兵協連理事会との懇談会 | 6. 協同組合のかけ橋 |
| 4. 「ピースアクション2019〈第1弾〉『舞鶴引揚記念館』を訪ねて」報告／「ピースアクション2019〈第2弾〉『鶴野飛行場』を巡る」お知らせ | 7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓 |
| | 8. 2019年度兵庫県生協大会のお知らせ／県連行事予定／編集後記 |

2019年度 兵庫県生協連 第2回理事会報告

【開催日時】 2019年 8月5日(月) 午後3時～4時

【開催会場】 兵庫県民会館 12階「1201」

【出席者】 木田会長理事、高橋副会長理事、松岡専務理事、
岡本、颯川、大沼、松永、福島、菅原、西谷（以上、理事）
金丸、中川、岡村（以上、監事）

議決事項

1. 2019年度生協功労者表彰について

協議事項

1. 2019年度生協大会について
2. 兵協連創立70周年記念事業について

報告事項

1. 分野別生協からの活動報告
2. 第18回兵庫県企画県民部と兵協連理事会との懇談会について
3. 第1回兵協連監事会開催報告
4. 県議会および会員生協の人事異動（就任・退任）について
5. 第31回近畿地区生協・行政合同会議について
6. 【JCC】第36回兵庫JCC委員会開催報告
7. 【JCC】第97回国際協同組合デー・兵庫県記念大会開催報告
8. 兵協連行事・諸活動報告（6月4日～8月5日分）
9. 2019年8月～兵協連主要行事スケジュール

第18回兵庫県企画県民部と兵協連理事会との懇談会

【開催日時】 2019年8月5日(月) 午後4時30分～5時30分

【開催場所】 兵庫県民会館 12階「1201」

【出席者】 (兵庫県) 生安局長、有吉課長、横山副課長、奥見主幹、千葉担当
(兵協連) 木田会長理事、高橋副会長理事、松岡専務理事、岡本、
颯川、大沼、藤井、松永、福島、菅原、西谷（以上、理事）
金丸、中川、岡村（以上、監事）

1. 挨拶および県下生協の現況について 兵協連 木田 克也 会長理事
2. ●購買生協 「生活クラブ生協のグリーンシステム」について
兵協連 大沼 和世 理事（生活クラブ生活協同組合都市生活 監事）
●大学生協 「大学生協の取り組み」について
兵協連 高橋 秀行 副会長理事
（関西学院大学生生活協同組合／大手前大学生生活協同組合 理事）
●医療生協 「安心して暮らし続けることのできる社会」について
兵協連 福島 哲 理事（尼崎医療生活協同組合 専務理事）
●共済生協 「兵庫労働共済生活協同組合（こくみん共済 coop 兵庫推進本部）」について
兵協連 西谷 圭一 理事（兵庫労働共済生活協同組合 専務理事）
3. 令和元年度消費者行政等について
兵庫県企画県民部県民生活局長 生安 衛 様
4. 意見交換



ピースアクション2019

「〈第1弾〉『舞鶴引揚記念館』を訪ねて」を開催



「舞鶴引揚記念館」語り部の話を聞く参加者



「舞鶴引揚記念館」展示物（収容所の様子）を見学する家族

参加者からは、「子ども（孫）とともに戦争について学べてよかった。戦争のことを後世に伝えていきたい」「以前から平和について興味があったが、行動に移すのは初めて。平和を考えるきっかけになりました」等の感想がありました。このような皆様の思いを大切に、ピースアクションの取り組みを（第2弾）・第3弾へと繋げていきます。

続いて訪れた「赤れんが博物館」は、1903年に、旧舞鶴海軍の魚雷倉庫として建設されました。館内には「歴史を証言するれんが」として、「アウシュビッツ」「ビルケナウ強制収容所」のれんがや、「原爆ドーム」のれんがを展示しており、参加者は、れんがの歴史を学ぶとともに、世界の平和について思いを馳せていました。

今回訪れた「舞鶴引揚記念館」は、1988年に建設されました。舞鶴は戦後13年間にわたり引揚者を迎え入れており、その引き揚げや抑留の史実を後世に継承し、平和の尊さを広く発信する施設として建設されたことでした。

はじめに、シアターにて「引き揚げ」について学びました。そして館内を見学し、語り部の話を聞いたり、抑留場所であったシベリアでの生活風景や日誌などを見たりと、引揚者たちの抑留時の過酷な生活を知り、参加者は驚いていました。

兵庫県生活協同組合連合会ピースアクション 2019

～「紫電改」から考える平和～

第2弾

『鶴野飛行場』を巡る



兵庫県生活協同組合「ピースアクション 2019」第2弾は、鶴野飛行場跡と兵庫県広域防災センターを訪ねます。

鶴野飛行場は、優秀なパイロット養成のために、1943（昭和18）年に完成した旧日本海軍の施設です。近くには、川西航空機 姫路製作所 鶴野工場があり、「紫電」「紫電改」など500機余りの戦闘機が組み立てられました。当日は「紫電改」の実物大の模型等も見学し、「戦争」で失った若い命に思いを馳せます。

また、兵庫県広域防災センターでは、体験学習を通して、「自分たちのまちは自分たちで守る」という防災意識を高めます。

❖開催日：2019年10月22日（祝・火）

「JR神戸駅」集合8:50～解散17:45（予定）

❖対象：小中学生の親子（1組3名まで）

❖定員：40人（申し込み多数の場合抽選）

❖受付期間：9月9日（月）～10月5日（土）

❖参加費：無料（但し食事代として 大人1,660円、子ども1,000円（税別）を当日ご用意ください）

※当選者には、別途スケジュール等詳細についてご連絡いたします。

❖申し込み方法：兵庫県生活協同組合連合会へFAX（078-392-2059）

またはe-mail（hyogo@kobe.coop.or.jp）でお申し込みください。

❖お問い合わせ：兵庫県生活協同組合連合会 TEL：078-391-8634



第3弾・戦争遺跡ウォークを計画！（3月下旬）

第31回ろうきん公募写真展

作品募集のご案内

第31回を迎える「ろうきん公募写真展」。毎回、多くの写真愛好家の皆さまから素晴らしい作品が寄せられています。今年のテーマは『元気な兵庫』です。あなたが感じた「元気な兵庫」をフラインガーを通してお寄せください。ぜひ多くのご応募をお待ちしております。

●一般財団法人兵庫労働者福祉基金協会は、兵庫労働金庫（現近畿労働金庫）が、1988年に県内の勤労者の福祉の増進をはかるために、また、勤労者の生活向上に寄与することを目的として設立した財団法人です。

（通信員 井奥 眞貴子）



〈第31回 ろうきん公募写真展 応募要領〉 テーマ『元気な兵庫』

- 応募対象 兵庫県内のアマチュア写真愛好家
- 応募資格 兵庫県内に居住の方もしくは兵庫県内にお勤めの方に限ります。
- 応募作品 兵庫県内の映像に限るとともに、概ね2年以内に撮影された作品とします。
*応募は各一人1点とします。また応募作品は返却いたしません。 *すでに何らかの賞を受賞した作品はご応募いただけません。
- 規 格 白黒・カラーとも四切り(ワイド可)
A4も可(台紙、額縁不要)
- 締 切 10月31日(11月に選考会を実施)
- 賞 格 ●特選 1点 賞状・盾・商品券3万円
●特別賞5点 賞状および商品券1万円
●入選 20点 商品券5千円
●佳作 50点 商品券3千円
- 展示会 2020年1月17日～1月21日
10時～18時(1月21日は15時30分まで)
兵庫県民会館2階 県民アートギャラリー
中展示室(入場無料)

▼お問合せ・作品応募は下記まで

一般財団法人 兵庫労働者福祉基金協会
〒650-0011
神戸市中央区下山手通6-3-30(兵庫勤労福祉センター4階)
電話:078-371-5795 携帯:090-3263-5795
<http://fukushikin.or.jp/>

〈作品の送付にあたって〉

- ・作品の送付先は「当協会への郵送」のみのお取扱いとなります。
- ・チラシに印刷された「コンテスト応募票」を、作品の裏面に貼り付けてください。
- ・チラシは、近畿ろうきん兵庫県下営業店の店頭、もしくは当協会ホームページからダウンロードいただけます。

2019年度東日本被災地支援活動のご案内

2013年度から宮城県山元町への支援活動を開始し、今年で7年目を迎えます。
2019年度も引き続き、一般社団法人クリエイト兵庫と連携して、「被災と復興の教訓を学び、予想される大災害に備え、活かしていく」という目的を継承すると同時に、“被災地を忘れず、被災地に寄り添う”東日本被災地支援活動をすすめてまいります。
会員生協・団体の役員・職員皆様のご参加のほど、宜しくお願い申し上げます。

2019年度支援活動日程について

日程	スケジュール
2019年 10月11日(金) ～12日(土)	1日目：伊丹空港（19時集合）＝仙台空港（21時頃到着）＝支援センターへ 2日目：山元町「山元わいわいまつり」支援ボランティア（山元町） 仙台空港（19時頃発）＝伊丹空港（21時頃着） 到着後解散 ※時間は予定です
2020年 3月13日(金) ～15日(日) ※震災9年後の現地を視察	1日目：伊丹空港（19時集合）＝仙台空港（21時頃到着）＝支援センターへ 2日目：被災地視察（福島県富岡駅近辺） 3日目：被災地視察（宮城県石巻市、女川町） 仙台空港（17時30分頃発）＝伊丹空港（19時15分頃着） 到着後解散 ※時間は予定です

※スケジュールは変更になる場合があります。

募集人数 購買生協1名、大学生協1名、医療生協1名、共済生協1名 計4名
*応募多数の場合は事務局で分野別生協ごとに抽選で調整させていただきます。

お申込み・お問い合わせは 兵庫県生活協同組合連合会事務局までお願いいたします。
Tel: (078) 391-8634 E-mail: hyogo@kobe.coop.or.jp

協同組合のかけ橋

JF 兵庫漁連 SEAT-CLUB

今年も開催！ 2019年マリンスクール

コープこうべ・JF 神戸市・JF 兵庫漁連による協同組合の連携活動として毎年実施しているマリンスクール（2コース）が今年も開催され、参加した親子連れ（約180人）は楽しく漁業や県内産水産物について学びました。

第37回となる JF 神戸市コース（7月25～26日）では「せり市」を見学したり、「魚のつかみ取り」、「ヒラメ稚魚の放流」、「タコの塩もみ」などを体験したほか、兵庫の漁業と環境のつながりを学習しました。また、稚魚の放流では、神戸市立栽培漁業センターの協力で魚を増やすことの大切さを学びました。

一方、第9回目となる JF 兵庫漁連 SEAT-CLUB コース（8月2日～3日）では「干しダコ作り」や「アジの三枚おろし」、「チリメンモンスター探し」、「兵庫の漁業と環境の学習」に挑戦しました。みなさん、普段あまり魚にふれる機会がないのか、どの内容も親子で一緒に目を輝かせて取り組んでいました。

どちらのコースも、終了後のアンケートでは多くの方が来年も参加したいとのことで、とても楽しんでもらえたようです。JF 兵庫漁連では、このマリンスクールを通して、漁業や水産物をより広く身近に感じてもらえるよう、今後とも取り組んでいきたいと考えています。



ヒラメ稚魚の放流



干しダコづくり用の
タコの掴みどり

JA あわじ島

出荷作業の機械化で、 農家の負担を軽減

JA あわじ島では、平成29年の春に、「タマネギ乾燥冷蔵施設」を導入しました。この施設は機械化によって、収穫後の一連の作業を従来に比べ、少ない負担かつ効率的に行います。タマネギの収穫から出荷までの作業は、手作業で負担の大きい作業が多く、また管内の高齢化も影響して、作付面積は10年前から減少傾向にあります。そこで、地域の農業を守るために、同JAが国庫補助を活用し、同施設を導入しました。

同施設では、組合員が収穫後のタマネギを持ち込んだ後、4つの設備によって乾燥から選果・出荷までを行います。タマネギ乾燥施設は、作業の手間と時間を大幅に短縮しており、鉄コンテナ内へ強制的に通風乾燥を行うことで、約1週間で均一に乾燥させることが可能となりました。また、併設している冷蔵設備では、適切な貯蔵環境を整えることで、温度・湿度管理の難しいタマネギの品質を安定させ、貯蔵病害を防いでいます。品質を保ちながら長期保存も可能なので、安定的な通年出荷を実現し、農業者の所得向上に貢献しています。また、今年度は昨年度の約1.2倍にあたる、計4500トンの出荷申し込みが組合員から見込まれており、期待の高さがうかがえます。



タマネギ乾燥冷蔵施設の貯蔵庫内



見る・買う・体験する！ 「エシカル・ラボinひょうご」開催 ～楽しく気づくエシカル消費～

消費者庁と共催で、多様な主体（企業、協同組合、大学生等）との協働による「エシカル消費（人や社会、環境に配慮した消費行動）」を推進するイベントを開催します。

参加無料！

- 日時：令和元年9月29日(日) 10:00～16:00
- 会場：神戸学院大学ポートアイランドキャンパスD号館（神戸市中央区港島1-1-3）
- 主な内容

○見て！〔シネマ&ステージイベント〕

- ・ドキュメンタリー映画上映
- ・エシカルファッションショー、トークショー
- ・吉本芸人によるエシカル漫才 など

○買って！〔販売〕

- ・農作物、海の幸加工品
- ・コープのエシカル商品、フェアトレード商品
- ・県産木材の玩具・天然素材のコスメ など

○体験して！〔体験学習・展示・ゲーム〕

- ・親子学び工作講座～ソーラーライトを作ろう～
- ・カルビーおやつ探検隊
～おやつのはimitsを学んでフルグラパフェを作ろう～
- ・フードドライブ実施！クイズで景品をゲット！
- ・ゲームで学ぼうエシカル消費！
参加者プレゼントも多数！ など



- 詳細は兵庫県ホームページをご覧ください。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf13/ethicallabo.html>



（兵庫県消費生活課）

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓

みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。

暑い暑い毎日が続きます。体調はいかがですか？無理せず、休憩してのりきりましょう。冷房の効いた部屋から一歩、外へ出ると、重量のある湿気で息ができなくなるような感覚になってしまいます。そういえば、子どものころ、水をはったバケツに、ドライアイスを入れ、ぶくぶくと白いけむりをたたせて、涼しさを演出して遊んでいたことがありました。そのとき、ふと、バケツの白いけむりに顔を近づけていたら、白いけむりを吸ってしまい、息ができず、危ない目があったことがありました。この暑さで、ふと、そんなことを思い出しました。

さて、消費者トラブルに遭ってしまったら、消費者ホットライン188に電話して相談したり、そこで解決が難しかったりすると、次に、弁護士や司法書士へ相談したりと、相談する側には、時間と体力を要します。このような側面を知ってか知らずか事業者側は、相談する側の体力の消耗を待つことがあります。私、どうも、納得がいなかいと感じてしまうのです。たとえ、消費者の側に何の落ち度も無かったとしても、時間と費用をかけて、対処しなくてはならず、その対処方法については、ほとんどの方が素人なのです。ここまで考えてみると、あらためて「消費者ホットライン」の大切さを感じます。

（ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記）

ひょうご消費者ネット
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C
TEL：078-361-7201 E-mail：office@hyogo-c-net.com



MOVE

2019年度

兵庫県生協大会

協同が息づく兵庫のまちづくり

と き：2019年10月3日(木) 13時～16時

と ころ：兵庫県民会館・9階けんみんホール

神戸市中央区下山手通4-16-3 TEL (078) 321-2131(代)

第1部 記念式典

- ❖主催者あいさつ 兵庫県生協連会長理事
- ❖来賓ごあいさつ 兵庫県知事
神戸市長
兵庫県議会議長
- ❖来賓紹介
- ❖生協功労者表彰 兵庫県知事感謝
兵庫県生協連会長表彰

催しのご案内

12:30～16:00 (式典、講演中を除きます)

- 健康チェック活動
(医療生協・コープこうべ共済センター)
902号室
- ひょうごまるごと
健康チャレンジエントリ
902号室
- 健康づくりと疾病予防
(兵庫県健康財団)
902号室
- 自然災害に備える共済
(フェニックス共済・こくみん共済 coop)
会場ロビー他



第2部

記念講演

助け合い・支え合い広がる兵庫県へ

地域共生社会の実現に向けて

～誰もが安心して暮らせる居場所づくり～

〈講師〉

村木 厚子 氏
むらき あつこ



■プロフィール■

1955年高知県生まれ。1978年高知大学卒業後、労働省（現厚生労働省）入省。女性政策、障がい者政策などに携わり、2008年雇用均等・児童家庭局長、2012年社会・援護局長などを歴任。2013年から2015年まで厚生労働事務次官。現在は日本生活協同組合連合会理事、一般社団法人 全国居住支援法人協議会会長、一般社団法人 日本農福連携協会副会長理事、津田塾大学総合政策学部客員教授、伊藤忠商事(株)社外取締役など。
(著書)「日本型組織の病を考える」(角川新書)
「あきらめない」(日経BP社) など

- ◆定員/350人(定員になり次第、締切とさせていただきます)
- ◆入場無料(入場整理券が必要です)
- ◆申し込み/事前申し込みが必要です。各生協・団体までお申し込みください。

雨天決行。但し悪天候による交通状況で中止する場合があります。中止の場合は、生協大会当日朝9時に、兵庫県生協連合会ホームページに掲載いたします。

兵庫県生活協同組合連合会 [検索](#)

県連行事予定

9月3日(火)	第2回 生活問題研究会 (県民会館 302)
9月5日(木)	第2回 兵庫JCC幹事会 (県民会館 ばら)
9月6日(金)	第2回 虹の仲間づくりカレッジ (コープこうべ 協同学苑)
9月9日(月)	第2回 医療生協部会・組織担当者会議 (県民会館 301)
9月10日(火)	第3回 生協活動委員会 (県民会館 301)
9月17日(火)	緊急通行車両担当会議 (県民会館 302)

編集後記

このたび、「兵協連だより」を村上一朗に代わり担当させていただくことになりました。中村直也と申します。これから「兵協連だより」を通じて、幅広く情報を発信していくとともに、皆様との繋がりを深めていきたいと考えております。至らない点も多々あるかと存じますが、ご指導・ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いたします。(中村)

